

シニア世代とそこご家族の人生によりそい、ささえる
ライフエンディングパートナー

Business Report

第94期 中間 報告書

2022.4.1-.9.30

- P.01-03 トップインタビュー
人生100年時代の社会における多様なニーズに対応し
シニア世代とそこご家族の人生によりそい、ささえる
ライフエンディングパートナーを目指します。
- P.04 私たちのパーパス
- P.05-06 トピックス
- P.07-08 連結財務情報
- P.09-10 知っておきたい豆知識・会社概要



人生100年時代の社会における多様なニーズに対応し シニア世代とそこご家族の人生によりそい、ささえる ライフエンディングパートナーを目指します。

2023年3月期第2四半期連結決算は、営業収益100億83百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益17億82百万円(前年同期比11.1%増)、経常利益17億63百万円(前年同期比9.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益12億18百万円(前年同期比17.4%増)と、増収増益となりました。営業利益率は、17.7%(前年同期比0.8pt増)となりました。

営業収益は、グループの葬儀施行件数が前年同期比0.3%減少したものの、社葬・お別れの会などの大規模葬儀が前年同期比増収となったことに加えて、公益社、葬仙、タルイ

の葬儀事業3社ともに葬儀単価が上昇したことにより、前年同期比6.0%の増収となりました。

一方、営業費用は、会葬者の増加及び社葬・お別れの会の増加に伴う直接費の増加、広告宣伝費や新規会館に係る地代家賃の増加等があったものの、前年同期比4.4%の増加にとどまりました。また、販売費及び一般管理費は、当初より計画に織込んでいた人材強化のための採用関連費用や政策的な取組みのコンサルティングに係る業務委託費等の増加により、前年同期比11.4%増加しました。

「新10年ビジョン」に掲げた 2つの挑戦とその進捗について

2022年5月12日公表の「新10年ビジョン」において当社は2つの挑戦を掲げております。1つ目に掲げた「葬儀会館の全国展開」は、中期経営計画においても重要な成長戦略の一つに位置づけております。事業エリアをこれまでの首都圏、近畿圏、山陰に限定せず、全国の主要都市へと拡大し、サービスの展開を目指すもので、この計画の中核となるのが、新葬儀

代表取締役会長

野呂裕一



ブランドの展開です。従来とは異なり、家族葬に特化したブランドで、価格を抑えながらも高品質のサービスを提供いたします。この新葬儀ブランドを中心に全国の主要都市に新規に出店し、3カ年で31会館を出店する計画です。

既存の葬儀ブランドはサービスの品質にこだわったお客様一人ひとりのご要望に個別に対応するセミオーダー、フルサービス・スタイルであり、一般葬、家族葬など様々な規模で柔軟に対応しています。2022年9月にオープンしました「公益社平野会館」(大阪市平野区)、2022年12月オープン予定の「葬仙 米原ホール」(鳥取県米子市)および「タルイ会館 塩屋」(神戸市垂水区)は、いずれも既存ブランドによる出店です。今期は当初6会館の出店を計画しておりましたが、この3会館のほかにも5会館の出店物件(新葬儀ブランドを含む)をすでに確保しております。

新葬儀ブランドは、全国の相応の市場規模がある主要都市を想定しており、各地域にドミナント出店し、会館の建設コストを既存ブランドより大幅に抑えることで、投資効率を高めます。出店方法については、自社による出店だけではなく、全国の主要都市の葬儀事業者や他業態の事業者を対象とするM&Aや事業提携も含め、これまで当社グループが出店していない全国のエリアに、スピード重視で展開を進めてまいります。新葬儀ブランドの今後の具体的な出店数や出店する主要都市については、詳細が決まり次第、順次発表させていただきます。

次に「新10年ビジョン」に掲げた2つ目の挑戦である、

「ライフエンディングサポート事業の拡大」も中期経営計画の重要な成長戦略です。現在この領域の営業収益はおよそ15億円ですが、3年後に倍の30億円を目指す計画です。

このライフエンディングサポート事業は、大きく3つに展開しています。第1は、シニア世代に向けた終活サービスのポータルサイト「みんなが選んだ終活」を通じた商品・サービスの提供です。このサイトをライフフォワードが運営しており、2020年4月設立以降、お葬式、お墓、法事・法要、相続、もの整理など、多彩なサービスメニューを拡充してまいりました。信頼できる事業者様(パートナー企業)と提携することにより多くのお客様へこれらのサービスを提供しており、2023年3月期中の全国展開を目指しています。

第2に、公益社・葬仙・タルイの葬儀事業3社による葬儀前後のサポートサービスです。葬儀前のサポートサービスには、事前

代表取締役社長

播島 聡



に葬儀の段取りを完了できる葬祭信託「そなえ」や、葬儀費用を準備できる「終活相談付き みんなの葬儀保険」などがあります。一方、葬儀後のサポートサービスでは、相続相談・遺産整理など各種手続きのサポートや、ご遺族の悲しみに寄り添いささえる「ひだまりの会」での遺族サポートなどがあります。

第3に、エクセル・サポート・サービスによるリハビリ特化型デイサービス施設の運営および高齢者施設での食事提供です。これらサービスでは、ご利用者一人ひとりの運動機能向上や生活の質の向上となる取り組みを実施しております。

以上3つの事業領域を拡大しながらシニア層の方々の様々なニーズにお応えし、今後も新たなサービスの創出・提供によってお客様のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献してまいります。

中期経営計画初年度の2023年3月期 通期業績予想は増益の見通し

2023年3月期連結の通期業績予想は、2022年5月12日に公表しました、営業収益208億円(前期比4.0%増)、営業利益34億円(前期比0.7%増)、経常利益33億90百万円(前期比0.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益21億30百万円(前期比4.4%増)の見通しのまま据え置いております。

1年を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受けることを前提にしつつ、既存会館のシェアを維持するとともに、

新規出店による営業収益の増加を見込んでおります。また、葬儀単価の維持・向上を目指すとともに、大規模葬儀の件数増加による増収をはかります。なお、中期経営計画の初年度にあたる2023年3月期は、重点施策である人材強化と出店強化を進める必要から人件費・採用費と出店関連費が増加しますが、増益を予想しております。

安定配当を基軸としつつ増配に努め 株主様への利益還元を充実

株主の皆様への利益還元は当社の重要課題であり、剰余金の配当につきましてはグループの連結業績、手元資金の状況、中長期的な成長投資のための内部留保の確保、財務の健全性等を総合的に勘案し、安定配当を基軸としつつ増配に努めてまいります。2023年3月期第2四半期配当は21円(前年同期比4円増配)、期末配当予想は21円(前期と同額)としております。

また、自己株式の取得につきましては、2022年5月12日に公表のとおり、2022年5月13日から10月18日の期間にて3億49百万円(19.35万株)を取得いたしました。今後も、資金余力及び株価水準等を見たうえで、機動的に実施を検討してまいります。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご指導ご鞭撻と末永いご支援をよろしくお願い申し上げます。

シニア世代とそのご家族の人生によりそい、ささえるライフエンディングパートナー

当社グループは社会に対してどのような貢献を果たしていくのか、などの存在意義「パーパス」を2022年4月に制定いたしました。私たちの事業の範囲は葬儀事業にとどまらず、ライフエンディングサポート事業へと拡大しています。シニア層の方々が安心して心豊かな老後の時間を過ごすために必要となる終活や日常生活に関する課題解決のサポートを行っております。



より良く
生きる喜びの
提供



弔う、悼む、
偲ぶことを、
生きる糧にできる
ケアの提供



ご本人・ご家族が
安心できる
終活から葬儀後ま
でのシームレスな
サポート



新たに2会館をオープン

当社グループは2022年7月に「葬仙 皆生ホール」を、9月に「公益社 平野会館」をオープンいたしました。

葬仙 皆生ホール

2022年7月1日

鳥取県米子市皆生5-8-9

JR山陰本線「米子」駅より車で約20分、
山陰道米子ICより約10分



外観



式場



親族控室



会食室

公益社 平野会館

2022年9月25日

大阪府大阪市平野区平野西1-1-9

地下鉄谷町線「平野」駅 徒歩約8分、
「駒川中野」駅 徒歩約9分



外観



式場



親族控室



安置室

グランセモ東京のホームページを開設

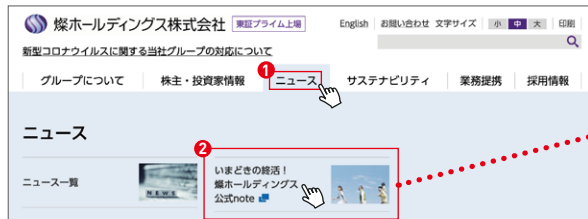
株式会社広済堂ホールディングスと当社が2022年4月1日に設立しました合併会社 株式会社グランセモ東京は、7月5日から事業を開始し、都内6カ所の総合斎場にて葬儀サービスを提供しております。

グランセモ東京ホームページ▶▶▶ <https://gc-tokyo.co.jp>



「いまどきの終活! 燦ホールディングス 公式 note」のご案内

メディアプラットフォーム「note(ノート)」にて公式アカウント「いまどきの終活! 燦ホールディングス 公式 note」を開設いたしました。燦ホールディングスグループの取り組みやサービスに対する思いなどをよりご理解いただけるよう広く紹介してまいります。当社ホームページ「ニュース」からもご覧いただけます。



燦ホールディングスホームページ ▶▶▶ <https://www.san-hd.co.jp>



燦ホールディングス公式note ▶▶▶ https://note.com/sanhd_life_e_s

燦ホールディングスのホームページのご案内

「持続可能な社会の実現(サステナビリティ)」に貢献していく当社グループについてご理解いただけるよう、当社ホームページに「サステナビリティ」ページを新設いたしました。また、よりご覧いただきやすいページとなるよう、「個人投資家の皆様へ」ページを充実いたしました。「数字で見る燦ホールディングスグループ」や「動画コーナー」など新たなコンテンツをご覧くださいませ。



燦ホールディングスホームページ ▶▶▶ <https://www.san-hd.co.jp>



連結財務情報

連結貸借対照表

(単位:百万円)

前連結会計年度 (2022年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)		前連結会計年度 (2022年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)	
[資産の部]				[負債の部]			
流動資産	8,715	8,767	流動負債	3,026	2,678		
● 現金及び預金	7,443	7,174	営業未払金	851	707		
営業未収入金及び契約資産	759	790	リース債務	108	100		
商品及び製品	119	115	未払金	617	522		
原材料及び貯蔵品	29	27	未払法人税等	558	500		
未収還付法人税等	-	241	賞与引当金	427	442		
その他	364	417	その他	464	406		
固定資産	25,132	25,362	● 固定負債	1,191	1,101		
● 有形固定資産	22,662	22,623	リース債務	246	197		
建物及び構築物	9,761	9,658	資産除去債務	484	493		
土地	12,418	12,418	長期未払金	178	121		
リース資産	315	266	その他	281	288		
建設仮勘定	32	142	負債合計	4,217	3,780		
その他	133	135	[純資産の部]				
無形固定資産	218	369	● 株主資本	29,629	30,349		
投資その他の資産	2,251	2,369	資本金	2,568	2,568		
資産合計	33,847	34,130	資本剰余金	5,494	5,507		
			利益剰余金	23,402	24,394		
			自己株式	△1,835	△2,120		
			● 純資産合計	29,629	30,349		
			負債純資産合計	33,847	34,130		

現金及び預金

新規会館投資や既存会館のリニューアル投資に内部資金で対応したほか、配当金の支払いや自己株式の取得等財務上の支出等により、現金及び預金は2億69百万円減少しました。

有形固定資産

新規会館投資等による取得額を既存会館等の減価償却費が上回り、建物および構築物は減少しました。一方、新規開設予定会館の工事や既存会館のリニューアル工事により建設仮勘定が増加しましたが、有形固定資産は38百万円減少しました。

純資産

親会社株主に帰属する四半期純利益12億18百万円の計上、剰余金の配当2億26百万円、自己株式の取得3億11百万円等により、純資産は7億20百万円増加しました。自己資本比率は88.9%(1.4ポイント増)。

営業収益

グループの全葬儀施行件数は0.3%減少しましたが、葬儀施行単価は、大規模葬儀の施行件数増および一般葬儀の単価上昇により全体として上昇しました。この結果、葬儀施行収入は5.2%の増収となり、営業収益は6.0%の増収となりました。

営業利益・経常利益

会葬者や社葬・お別れの会の増加に伴う直接費の増加、広告宣伝費や新規会館に係る地代家賃の増加等があったものの、営業費用は4.4%増にとどまりました。一方、販売費及び一般管理費は、主に政策的な取組みのためのコンサルティングに係る業務委託費等の増加により11.4%増加しました。この結果、営業利益は11.1%の増益、営業利益率は17.7%(0.8ポイント増)となりました。また、営業外費用に持分法による投資損失25百万円を計上し、経常利益は9.9%の増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益

税金等調整前四半期純利益から税金費用を差し引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は、17.4%の増益となりました。

Consolidated Financial Highlights

連結業績の推移

第2四半期 第4四半期

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 〔2021年4月1日～ 2021年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔2022年4月1日～ 2022年9月30日〕
● 営業収益	9,512	10,083
営業費用	7,281	7,602
営業総利益	2,230	2,480
販売費及び一般管理費	626	697
● 営業利益	1,604	1,782
営業外収益	15	14
営業外費用	16	34
● 経常利益	1,604	1,763
特別利益	-	4
特別損失	5	6
税金等調整前四半期純利益	1,599	1,761
法人税、住民税及び事業税	545	589
法人税等調整額	15	△46
● 親会社株主に帰属する四半期純利益	1,038	1,218

連結キャッシュ・フロー計算書

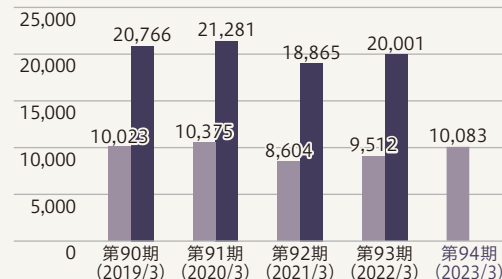
(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 〔2021年4月1日～ 2021年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔2022年4月1日～ 2022年9月30日〕
営業活動による キャッシュ・フロー	1,127	947
投資活動による キャッシュ・フロー	△869	△623
財務活動による キャッシュ・フロー	△564	△594
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△307	△271
現金及び現金同等物の 期首残高	7,038	7,435
現金及び現金同等物の 四半期末残高	6,731	7,163

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

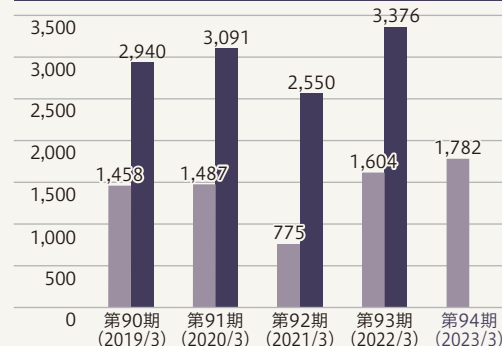
営業収益

(単位:百万円)



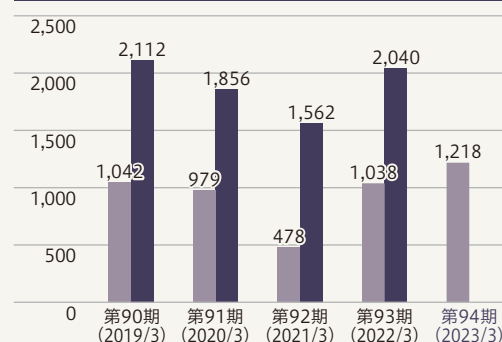
営業利益

(単位:百万円)



四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

知っておきたい豆知識 vol.24

終活について

「終活」という言葉を聞いたことがあっても、何から始めれば良いのかわからない、という方がほとんどではないでしょうか。たとえば「もしもの時はどうしたらいいの?」「相続について教えてほしい」「評判の良い介護施設を教えてください」「今あるお墓は少し遠すぎる…」など、不安に思うことがたくさんあっても行動に移すことがなかなかできずにいることが多いです。こういった将来不安に思うことを解決して、これからの人生を安心

終活 あんしん よろず相談ダイヤル

「終活あんしんよろず相談」は、何回でも相談できて、無料です。お気軽にお電話ください。



0120-33-3737 (年中無休)

詳しくは https://www.eranda.jp/shukatu_yorozu

して楽しく過ごすことにつなげるため、終活のプロに相談してみましよう。

当社グループでは、終活カウンセラーが皆様からのご相談を無料で承っています。「終活あんしんよろず相談ダイヤル」にぜひご連絡くださいませ。

【葬祭施設ネットワーク】 2022年11月30日現在

公益社 (首都圏)
ご葬儀相談センター
0120-347-556

- 公益社 用賀会館 東京都世田谷区瀬田3-6-8
- 公益社 高輪会館 東京都港区高輪2-16-13 道住寺内
- 公益社 雪谷会館 東京都大田区南雪谷2-1-7
- 公益社 喜多見会館 東京都世田谷区喜多見7-25-13
- 公益社 田園調布会館 東京都世田谷区東玉川2-30-9
- 公益社 高円寺会館 東京都杉並区高円寺北2-2-5
- 公益社 明大前会館 東京都杉並区和泉2-8-6
- 公益社 上板橋会館 東京都板橋区上板橋2-3-2
- 公益社 練馬会館 東京都練馬区豊玉北4-16-3
- 公益社 吉祥寺会館 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-1-10
- 公益社 仙川会館 東京都調布市仙川町3-1-3
- 公益社 国分寺会館 東京都国分寺市南町2-16-15
- 公益社 東久留米会館 東京都東久留米市新川町1-3-31
- 公益社 日吉会館 横浜市港北区箕輪町2-2-15
- 公益社 たまプラーザ 横浜市青葉区美しが丘2-21-4

公益社 (近畿圏)
ご葬儀相談センター
0120-567-701

- 公益社 天神橋会館 大阪市北区天神橋4-6-42
- 公益社 森小路会館 大阪市旭区今市2-22-7
- 公益社 城東会館 大阪市城東区関目1-21-20
- 公益社 西田辺会館 大阪市阿倍野区阪南町5-16-1
- 公益社 平野会館 大阪市平野区平野西1-1-9 **New**
- 公益社 玉出会館 大阪市西成区玉出西1-3-4
- 公益社 長居 大阪市住吉区南住吉1-4-9
- 公益社 豊中会館 豊中市南桜塚1-21-4
- 公益社 石橋会館 池田市井口堂1-12-6
- 公益社 吹田会館 吹田市内本町1-21-3
- 公益社 江坂会館 吹田市豊津町16-13
- 公益社 千里会館 吹田市桃山台5-3-10
- 公益社 千里山田会館 吹田市津雲台7-6-1
- 公益社 高槻会館 高槻市野見町4-4
- 公益社 守口会館 守口市大日町3-4-28
- 公益社 香里園会館 寝屋川市寿町60-26
- 公益社 枚方出屋敷会館 枚方市出屋敷元町2-3-15
- 公益社 枚方会館 枚方市山之上東町1-1-3
- 公益社 長尾会館 枚方市長尾宮前2-2-1
- 公益社 くずは会館 枚方市楠葉並木2-13-11
- 公益社 東大阪会館 東大阪市徳徳町1-6-28
- 公益社 共善はびきの会館 羽曳野市恵我之荘3-4-25
- 公益社 堺会館 堺市堺区宿屋町西1丁1-27
- 公益社 なかもず会館 堺市北区中百舌鳥町2丁322-1

- 公益社 津久野 堺市西区津久野町1丁11-6
- 公益社 岸和田会館 岸和田市上野町東6-31
- 公益社 生駒会館 奈良県生駒市谷田町849-1
- 公益社 西大寺会館 奈良市二条町1-1-10
- 公益社 学園前会館 奈良市学園大和町2-110-3
- 公益社 富雄会館 奈良市富雄北1-7-7
- 公益社 六甲道会館 神戸市灘区徳井町5-1-5
- 公益社 甲南山手会館 神戸市東灘区本庄町2-13-20
- 公益社 住吉御影会館 神戸市東灘区住吉宮町7-3-8
- 公益社 武庫之荘会館 西宮市水堂町3-18-21
- 公益社 西宮山手会館 西宮市城ヶ塚町1-40
- 公益社 甲子園口会館 西宮市中島町16-15
- 公益社 宝塚会館 宝塚市小浜2-2-63
- 公益社 川西多田会館 川西市平野2-5-3

- 鳥取県鳥取市商栄町171
- 鳥取県鳥取市吉方153-7
- 鳥取県岩美郡岩美町浦富645-9
- 鳥取県米子市長砂町1075
- 鳥取県米子市皆生5-8-9 **New**
- 鳥取県米子市安倍51
- 鳥取県米子市新開6-3-15
- 鳥取県日野郡日野町根戸170-1
- 鳥取県境港市上道町3588
- 鳥取県境港市竹内町1864-2
- 鳥根県安来市安来町977
- 鳥根県松江市東津田町1738
- 鳥根県松江市比津町31
- 鳥根県松江市東朝日町155

葬 仙 (山陰地方)
0120-444-200



- 葬 仙 鳥取ホール
- 葬 仙 吉方ホール
- 葬 仙 岩美ホール
- 葬 仙 米子葬祭会館
- 葬 仙 皆生ホール
- 葬 仙 安倍ホール
- 葬 仙 福米ホール
- 葬 仙 金持テラスのホール
- 葬 仙 境港ホール
- 葬 仙 余子ホール
- 葬 仙 安来ホール
- 葬 仙 松江葬祭会館
- 葬 仙 比津ホール
- 葬 仙 東朝日町ホール

- 鳥取県鳥取市商栄町171
- 鳥取県鳥取市吉方153-7
- 鳥取県岩美郡岩美町浦富645-9
- 鳥取県米子市長砂町1075
- 鳥取県米子市皆生5-8-9 **New**
- 鳥取県米子市安倍51
- 鳥取県米子市新開6-3-15
- 鳥取県日野郡日野町根戸170-1
- 鳥取県境港市上道町3588
- 鳥取県境港市竹内町1864-2
- 鳥根県安来市安来町977
- 鳥根県松江市東津田町1738
- 鳥根県松江市比津町31
- 鳥根県松江市東朝日町155

タルイ (兵庫県南部)
0120-365-365



- タルイ会館 神戸西
- タルイ会館 舞子
- タルイ会館 大蔵谷
- タルイ会館 新明
- タルイ会館 西明石
- タルイ会館 北大久保
- タルイ会館 大久保
- タルイ会館 長坂寺
- タルイ会館 魚住
- タルイ会館 土山
- タルイ会館 東加古川

- 神戸市西区玉津町出合213-1
- 神戸市垂水区舞子坂4-5-20
- 明石市大蔵町25-5
- 明石市新明町9-5-2
- 明石市松の内2-5-5
- 明石市大久保町大窪2694-2
- 明石市大久保町松陰1108-5
- 明石市魚住町長坂寺715-1
- 明石市魚住町中尾345-1
- 明石市二見町福里549-1
- 加古川市平岡町一色74

78会館(公益社53、葬仙14、タルイ11)



会社概要 2022年9月30日現在

商 号 燦ホールディングス株式会社

本社所在地 大阪本社
〒530-0041
大阪市北区天神橋4丁目6番39号
東京本社
〒107-0062
東京都港区南青山1丁目1番1号
新青山ビル西館14階

創 業 1932(昭和7)年8月

資 本 金 25億6,815万円

事 業 内 容 持株会社事業
不動産事業
管理業務受託事業

グループ会社 葬儀事業およびライフエンディングサポート事業
株式会社公益社 <首都圏・近畿圏>
株式会社葬仙 <山陰地方>
株式会社タルイ <兵庫県南部>
葬儀関連事業およびライフエンディングサポート事業
エクセル・サポート・サービス株式会社
警備業および施設管理・清掃業・料理事業
飲食事業・介護事業
ライフフォワード株式会社
ライフエンディングサポート事業

役員 2022年6月24日現在

代表取締役会長 野呂 裕一
代表取締役社長 播島 聡
取締役専務執行役員 宮島 康子
取締役執行役員 横田 善行
取締役(社外) 末川 久幸
取締役(社外) 横見瀬 薫

常 勤 監 査 役 秦 一 二 三
監 査 役 (社 外) 本 間 千 雅
監 査 役 (社 外) 三 上 祐 人

専務執行役員 小林 大介
常務執行役員 築井 伸司
常務執行役員 北条 崇

執行役員 的羽 元司
執行役員 山本 浩
執行役員 高松 英樹
執行役員 古賀 敬之

経営理念 2019年4月制定

人生に潤いと豊かさを。
よりよく生きる喜びを。

パーパス 2022年4月制定

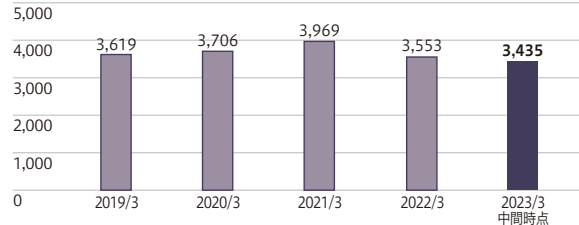
シニア世代とそのご家族の人生によりそい、ささえる
ライフエンディングパートナー

株式の状況 2022年9月30日現在

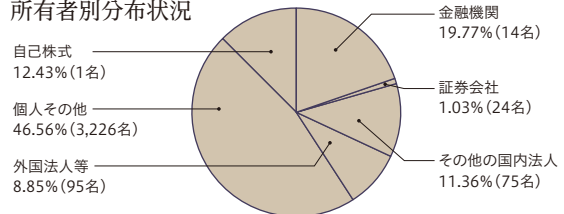
発行可能株式総数 42,000,000株
発行済株式の総数 12,164,016株

株主数の推移

(単位:名)



所有者別分布状況





<https://www.san-hd.co.jp>

当社のホームページにおきましても
IR情報および会社情報をお知らせしております。



燦ホールディングス株式会社
SAN HOLDINGS

株主メモ

証券コード/9628
 事業年度/毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会/毎年6月
 基準日/定時株主総会 毎年3月31日
 /期末配当金 毎年3月31日
 /中間配当金 毎年9月30日(その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。)

単元株式数/100株
 株主名簿管理人および/〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人/〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先/〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先/☎0120-782-031
 インターネットホームページURL/https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
 公告方法/電子公告

(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

※この冊子についてのお問い合わせは、下記IR専用電話番号までお願いいたします。

お問い合わせ先 IR担当/TEL.06-6226-0038 FAX.06-6881-3340

E-mail ir@san-hd.co.jp



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。